

令和 7 年度 第 5 回

青梅市教育委員会定例会会議録

日 時	令和 7 年 8 月 1 日（金）午後 1 時 3 0 分
場 所	青梅市役所 3 階教育委員会会議室

第5回青梅市教育委員会（定例会）議事日程

会 期 令和7年8月1日（金）1日間
場 所 青梅市役所3階教育委員会会議室
日 程

- 1 教育長開会および開議宣言
 - 2 会議録署名委員の指名
 - 3 教育長報告事項
 - 4 教育長閉議および閉会宣言
-

教育長報告事項（再掲）

- 1 諸報告
 - (1) 委員会等会議録
 - ア 青梅市社会教育委員会会議録（社会教育課）
 - イ 青梅市美術館運営委員会会議録（文化課）
 - (2) 事業等の実施予定について
生涯学習事業実施予定について（社会教育課・文化課）
 - (3) 事業等の実施結果について
生涯学習事業実施結果について（社会教育課）
-

出席委員	教 育 長	橋 本 雅 幸
	教育委員会委員	百 合 陽 子
	教育委員会委員	杉 本 洋
	教育委員会委員	徳 長 邦 彦

出席説明員	学 校 教 育 部 長	谷 合 一 秀
	生涯学習部長	森 田 利 寿
	教育総務課長	榎 戸 智
	学 務 課 長	山 田 浩 之
	指 導 室 長	宇 野 賢 悟
	教育指導担当主幹	鈴 木 章 郎
	学校給食センター所長	師 岡 寛 也
	社 会 教 育 課 長	平 岡 正 海
	文 化 課 長	原 島 明
	文化複合施設等整備担当主幹	森 田 和 洋

書 記	教育総務課庶務係長	横 山 竜 太
	教育総務課庶務係	渡 邊 雅 哉

午後 1 時30分開会

日程第 1 教育長開会および開議宣言

【教育長（橋本）】 それでは、定刻でございますので、始めさせていただきます。

本日の定例会には、教育長および委員 3 名が出席しておりますので、本会議は成立いたしました。

これより、令和 7 年度第 5 回青梅市教育委員会定例会を開会いたします。

本日の会議を開きます。

日程第 2 会議録署名委員の指名

【教育長（橋本）】 はじめに、日程第 2、会議録署名委員の指名を行います。

本日の会議録署名委員には、百合委員を指名いたします。お願いいたします。

次に、令和 7 年 7 月 2 日開催の令和 7 年度第 4 回教育委員会定例会の会議録を机上に御配付してございます。次回までに御覧いただきまして、次回の定例会で御承認をいただきたいと存じます。

日程第 3 教育長報告事項

【教育長（橋本）】 それでは、日程第 3、教育長報告事項に移ります。

はじめに、委員の皆様から報告を頂戴したいと存じます。本日、杉本委員からお願いしたいと存じます。

【委員（杉本）】 7 月 31 日に東京都市教育長会研修会に出席しました。源氏物語をテーマとした講演で、1,000 年前の日本の文化レベルの高さと、政治、経済、教育と文化の連動性が今よりも凄かったのだなということを改めて感じました。当時の紫式部などの物書きをする女性は、地位も教養もあり、作品が日本の政治経済に大きな影響を与えたということをうかがい知ることができ、とても勉強になりました。

以上です。

【教育長（橋本）】 ありがとうございます。

次に、徳長委員、お願いいたします。

【委員（徳長）】 7 月 2 日の教育委員会定例会後に「教育委員と小学校長との懇談会」へ参加させていただきました。それぞれの学校の現場で困っていることを聞いて、昔とあまり変わらないのですが、最近では、特別支援教育関係で苦労されているのだなという印象を受けました。

7 月 3 日には、中学校音楽鑑賞教室を鑑賞させていただきまして、こういう鑑賞教室の場を設けてもらうというのはとてもいいことで、青梅市では小学校・中学校でもそれぞれ 1 回ずつ鑑賞教室の機会があり、子どもにとってそういう音楽に親しむ機会があるというのは素晴らしいと思いました。これ以外にもより多くの機会があるといいなという気がしました。

7月4日は第五小学校。11日は西中学校の学校訪問に参加しました。気になったのが、子どもたちを席につかせるためや、教室に留めるための方策です。先生方も大変だとは思いますが、どこかで線引きをしないと、いろいろな子どもに影響してしまうのかなという気がしました。

7月24日は教育委員協議会に出席しました。特別支援学級の教科書は扱ったことがなかったので、こういう機会に実物を見させていただいて良かったです。青梅市内でも、学校によって取扱いが違って、一般図書をたくさん使っている学校とそうでない学校があるのですが、その差が随分とあるので、市としてどうなのかなと、学校独自の教育方針とかやり方があるのでしょうか、あまりにも違い過ぎるというのは、保護者からするとその違いを見たときに、なにか思わないのかなという気がしました。

以上です。

【教育長（橋本）】 ありがとうございます。

百合委員、お願いいたします。

【委員（百合）】 私も7月4日、9日、11日の各学校訪問に行かせていただいて、先生のお話や児童・生徒の様子を見てみると、子ども、保護者、先生方にもいろいろ課題があって、大変だなということを改めて感じました。教育委員として力になれることがあるのなら、事務局の皆さんと相談して頑張っていきたいと思いました。

次は、7月13日日曜日に、青梅市内で「THE ROAD RACE TOKYO TAMA 2025」を観てきました。

男子選手は、130キロ以上走られて、女性選手もあの青梅の山の中を走るのかと思ったら、本当にすごいなと思いました。先頭集団がちょうど青梅駅前を通過するところを観ていただいたのですが、これが自転車の速さかと思うぐらいの、本当に圧巻の姿でした。思った以上にたくさん観客の方がいらっやっていて、大変盛り上がっていて嬉しかったです。

第七中学校の自転車部の生徒も来ていて、イベントにも参加されていました。

自転車といっても、私は家庭で乗る自転車しか乗ったことがありませんが、ロードレースとかBMXとか、たくさん種類があって、青梅エクストリームスポーツパークもオープンされたので、みんなが興味を持って、自転車競技がこれからもっと盛んになっていくといいなと思いました。

以上です。

【教育長（橋本）】 ありがとうございます。私からも何点か御報告申し上げます。

まずは、7月24日の教育委員協議会ありがとうございます。8月22日の定例会で教科用図書の採択をさせていただければと存じます。

それから翌25日には、立川市民会館で、多摩地区小学校管楽器演奏会がございまして、第三小学校の金管バンド部が出演いたしました。新しい団員が3人という中で、1人は初めての楽器ということでしたけども、立派に演奏してくれました。

それから27日日曜日には、青梅市出身のプロレスラーであるHARASHIMA選手の凱旋大

会ということで、DDTプロレス青梅大会が行われました。非常に楽しく、また痛そうで、プロレスファンというのはたくさんいるのだなと実感したところでございます。

それともう一点、29日には青梅・羽村のピースメッセンジャー事業の出発式がございました。青梅市から10人、羽村市から10人、計20人の中学生が昨日出発しまして、明日帰ってくる予定です。青梅市の内訳としては、第二中学校が3人、吹上中学校が2人、第三中学校、新町中学校、泉中学校、あとは都立中学校と私立中学校から1人ずつの計10人でございます。8月には報告会がございいますので、楽しみにしているところでございます。

私からは以上でございます。

次に、教育総務課長から順に報告事項などありましたらお願いいたします。

【教育総務課長（榎戸）】 教育総務課からは、第4回教育委員会定例会に続いて、教育委員会事務点検評価について進捗を御報告申し上げます。

7月23日に第2回事務点検評価有識者会議を行い、令和6年度の教育委員会の教育施策や事務事業の取組状況についての事務局の評価に対する有識者からの質疑応答がありました。有識者のお二人からは、合わせて76件の質疑があり、各課長がそれぞれ回答するとともに、文言の修正を行うなど、報告書の内容の精度を高めることができました。

今回は、8月4日月曜日に第3回事務点検評価有識者会議を行い、有識者お二人からの御意見を頂戴し、会議としては終了となります。その後は、報告書の作成を進め、8月22日の教育委員会定例会で協議事項として提出し御協議をいただく予定でございます。

内容につきましては、その際に御説明を申し上げますことを御承知おきください。

教育総務課からは、以上でございます。

【学務課長（山田）】 学務課から特別支援教育に関連する内容について、2点御報告いたします。

まず1点目でございますが、特別支援教育理解講演会についてでございます。7月24日に、指導室とともにS&Dたまぐーセンターにて開催いたしました。この講演会には、市内と近隣市町の小・中学校教職員、特別支援学級介護員、保護者など約185人の参加がございました。講師には、国立特別支援教育総合研究所の長江上席総括研究員をお招きし、「特別な支援を求める児童・生徒への理解と支援について」というテーマで御講演いただきました。

参加者からは、研修の模擬授業を通じて、発達障害への理解が深まったことや、ほかの参加者との情報共有により、自校で活用できる有益な情報を得ることができたといった意見をいただき、有意義な研修であったと感じております。

続いて2点目でございます。8月20日、21日に開催予定の明星大学青梅キャンプについてでございます。

こちらのキャンプにつきましては、明星大学の教育学専攻の学生が企画運営する事業で、発達障害のある児童・生徒との交流を目的とし、約20年続いている取組であります。

小学生から高校生まで約40人が参加し、花木園で風船割りやウォークラリーなどを通じ、大学

生約30人と交流を深める予定となっております。

市では、青梅市特別支援教育実施計画の施策の一つに大学等との連携を掲げており、このことも踏まえ、今年も本事業に協力をいたします。

学務課からは以上です。

【教育長（橋本）】 該当2課からの報告が終わりました。ただいまの報告に御質疑等ございましたら、お願いいたします。よろしいでしょうか。

1 諸報告

(1) 委員会等会議録

ア 青梅市社会教育委員会議会会議録（社会教育課）

イ 青梅市美術館運営委員会会議録（文化課）

(2) 事業等の実施予定について

生涯学習事業実施予定について（社会教育課・文化課）

(3) 事業等の実施結果について

生涯学習事業実施結果について（社会教育課）

【教育長（橋本）】 それでは、教育長報告事項の1、諸報告でございますが、あらかじめ委員の皆様にはお目通しをいただいております。この際、御質疑等がございましたら、お願いいたします。よろしいでしょうか。

【教育長（橋本）】 以上で、予定された案件については全て終了いたしました。
事務局、ほかに何かありますか。よろしいでしょうか。

【教育長（橋本）】 それでは、今後の日程について、教育総務課長から説明いたします。

【教育総務課長（榎戸）】 それでは、今後の予定について御説明申し上げます。

お手元の資料を御覧ください。

本日は、記載の1件、次回の教育委員会定例会の御案内でございます。

8月22日の金曜日午後1時30分から、会場はこちらの教育委員会会議室で開催いたします。

今後の予定については、以上でございます。

日程第4 教育長閉議および閉会宣言

【教育長（橋本）】 以上で本日の日程は全て終了いたしましたので、これをもって閉会といたします。大変お忙しい中、ありがとうございました。

午後1時43分閉会